

# 事業報告

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

( )内は予算

## 1 事業の状況

### (1) 学生、生徒に対する育英奨学金の給付

#### ① 本県出身の大学進学者に対する育英奨学金の給付

1,080万円 (1,140万円)

ア. 平成21年度から新規給付する奨学生5名と継続給付中の奨学生13名、合わせて18名に一人当たり月額5万円(年額60万円)の大学進学者育英奨学金1,080万円を前期(4月から9月まで)と後期(10月から翌年3月まで)に分け、前期分を5月に後期分を11月に給付した。

奨学金を給付した奨学生18名は、次のとおりである。

- ・継続給付 13名
  - 4回生 5名(平成18年度給付開始)
  - 3回生 3名(平成19年度 " ) <1名辞退あり>
  - 2回生 5名(平成20年度 " )
- ・新規給付 5名
  - 1回生 5名

イ. 平成21年12月16日に大学進学者奨学生選考委員会を開催し、応募者42名のうちから平成22年度から新規給付する奨学生予定者5名を選考し、大学合格を前提に平成22年4月からの奨学金給付を予約した。  
(奨学生予定者の補欠3名選考)

#### ② 本県内高等学校等の在學生に対する育英奨学金の給付

504万円 (480万円)

平成21年11月27日に高校在學生奨学生選考委員会を開催し、平成21年度から新規給付する奨学生9名(新入學生対象の奨学生5名/応募者24名及び在學生を対象とした奨学生4名/応募者33名)を選考し、継続給付中の奨学生12名と合わせて21名に一人当たり月額2万円(年額24万円)の高校在學生育英奨学金504万円を前期と後期に分け給付

した。

なお、新規給付の奨学生には、前期分と後期分を一括して11月に給付した。

奨学金を給付した奨学生21名は、次のとおりである。

- ・継続給付 12名
  - 3年生 7名（平成19年度 〃 ・5名）  
（平成20年度 〃 ・2名）
  - 2年生 5名（平成20年度 〃 ）
- ・新規給付 9名
  - 新入学生（1年生） 5名
  - 在學生 4名（1名増員）
    - 2年生 2名
    - 3年生 2名

## （2）青少年の海外研修、留学への助成ならびに国外からの本県内教育研修機関等への研修生および留学生への助成

### ① 本県大学への外国人留学生に対する奨学金の給付 540万円（540万円）

平成21年6月に新規給付する外国人留学生奨学生9名を選考し、一人当たり月額5万円（年額60万円）の外国人留学生奨学金540万円を前期と後期に分け給付した。

なお、奨学生には、前期分を7月に給付した。

給付した奨学生9名は、次のとおりである。

- 滋賀大学
  - 経済学部 1名（中国）
  - 教育学部 1名（中国）
- 滋賀医科大学 1名（中国）
- 滋賀県立大学 1名（中国）
- 立命館大学 2名（台湾1名・中国1名）
- 龍谷大学 1名（モンゴル）
- 聖泉大学 1名（中国）
- 長浜バイオ大学 1名（中国）

( 3 ) 教育・文化に関する図書等の寄贈および芸術分野（美術および音楽部門）の  
奨励賞授賞

① 芸術奨励賞の選考および贈呈 2 1 3 万円（**260** 万円）

ア. 芸術部門、音楽部門のそれぞれの部門で芸術奨励賞選考委員会を開催し、美術部門は平成 2 2 年 2 月 4 日に書類と作品写真による審査を行い、音楽部門では書類と音源による第一次審査を、平成 2 1 年 1 1 月 2 3 日にひこね市文化プラザエコーホールで一次審査合格者による実演奏での二次審査を行い選考した。

なお、美術部門は近畿、東海、北陸の芸術大学及び県内の文化施設、芸術関係団体などから推薦のあった 8 名のうちから候補者 2 名を選考した。

また音楽部門については、県内の文化施設、芸術関係団体及び近畿、東海、北陸の芸術大学などの教育機関に一般公募の案内や広報等を行い、2 1 名の応募者があり、そのうち候補者 3 名を選考した。

イ. 平成 2 2 年 3 月 1 3 日に贈呈式を行い、美術部門 2 名、音楽部門 3 名の授賞対象者に一人当たり 2 0 万円の芸術奨励賞 1 0 0 万円を贈った。

贈呈した芸術奨励賞受賞者 5 名は、次のとおりである。

- ・美術部門 2 名  
長谷川宏美（油 画）  
松永 大樹（ 書 ）
- ・音楽部門 3 名  
西岡まり子（打楽器）  
大西 伶菜（ハープ）  
松田 千夏（ピアノ）

( 4 ) 各種アマチュアスポーツ活動等への助成ならびにスポーツ機器等の寄贈

① 優秀スポーツ選手への助成 3 4 万円（**86** 万円）

ア. 本県優秀選手への海外等派遣費の助成 1 4 万円（**56** 万円）

平成 2 2 年 3 月に平成 2 1 年度アマチュアスポーツ優秀選手 2 名を選

考し、一人当たり7万円の優秀選手海外等派遣費助成金14万円を贈呈した。

助成した優秀選手2名は、次のとおりである。

陸上競技（男子競歩）	1名
フェンシング競技（女子サーブル）	1名

イ. オリンピック競技大会出場激励金の贈呈 20万円（**30**万円）

平成22年2月12日から2月28日までバンクーバー（カナダ）で開催された第21回冬季オリンピック競技バンクーバー大会に出場した本県在住、本県出身の2選手に対し、1人あたり10万円のオリンピック出場激励金20万円を贈呈した。

贈呈した2選手と戦績は、次のとおりである。

伊藤 みき（フリースタイルスキー・女子モーグル 12位）
岡田 良菜（スノーボード・女子ハーフパイプ 29位）

② スポーツ行事等への助成 90万円（**160**万円）

ア. 「びわ湖かいつぶりレガッタ」への助成 40万円（**40**万円）

平成21年10月18日（日）に琵琶湖漕艇場（大津市）で開催された「第8回びわ湖かいつぶりレガッタ」（滋賀県体育協会・滋賀県立琵琶湖漕艇場主催）に協賛し、40万円を助成した。

イ. 青少年スポーツ行事等への助成 50万円（**120**万円）

i. 「びわ湖男女駅伝フェスティバル2009」への助成 **50**万円

平成21年11月29日（日）に希望が丘文化公園の特設コースで開催された「びわ湖男女駅伝フェスティバル2009」（滋賀県体育協会等主催）での〈平和堂財団杯小学生駅伝大会・中学生駅伝大会〉に協賛し、50万円を助成した。

（5）その他この法人の目的を達成するための事業

① 教育活動等への助成 80万円 (80万円)

ア. I L E C環境教育活動への助成 50万円 (50万円)

平成21年11月1日(日)から5日(木)の期間で中国・武漢市で開催された第13回世界湖沼会議の特別セッションに日中韓こども湿地交流を行うため派遣された滋賀県のこども環境特派員「びわっ子大使」の活動に協賛し、50万円を助成した。

イ. 「びわ湖クルーレス・ソーラーボート大会」への助成  
30万円 (30万円)

平成21年8月8日(土)に普及部門が滋賀大学附属小中学校プール(大津市)で、8月22日(土)・23日(日)に先端技術部門がマキノ町のサニービーチで開催された「第13回びわ湖クルーレス・ソーラーボート大会」(びわ湖クルーレス・ソーラーボート大会実行委員会主催)に協賛し、30万円を助成した。

② 本県の新進芸術家活動等への助成 565万円 (730万円)

ア. 財団創立20周年記念

芸術奨励賞受賞者による「第15回新進芸術家美術展」の開催  
379万円 (500万円)

当財団の平成20年度までの美術部門の芸術奨励賞受賞者61名の作品70点を一堂に集め、受賞者たちに作品発表の場を提供するとともに、日ごろの創作活動の成果を紹介するための「第15回新進芸術家美術展」を滋賀県はじめ県内の文化、芸術関係団体、報道各社などの後援と榊平和堂の協賛を得て、平成21年10月24日から11月29日にかけて、ビバシティ彦根のビバシティホールとしが県民芸術創造館(草津市)の2会場で開催。1,185人の方にご来場いただき、多くの方々からご好評をいただいた。

また、今回の美術展では、財団創立20周年を記念して、両会場で出品者によるギャラリートーク(作品解説)を行った。

なお、美術展は、平成21年度滋賀県芸術文化祭参加事業の承認を受け開催した。

今回の出陳者及び出陳点数は、次のとおりである。

- ・日本画 7名 7点  
北村恵美子・大崎多実穂・稲岡 仁彦・河本万里子  
高田 学・早川 裕子・西嶋 豊彦
- ・洋画 12名 12点  
原田たかし・石橋 国夫・森本 貞代・望月 通代  
阿波連永子・岩崎 恵子・増井秋野里・一居 孝明  
矢野 信司・伊庭 広人・小泉 広明・大森 啓
- ・版画 1名 1点  
川端 千恵
- ・彫塑 10名 12点  
嶋畑 貢・竹谷 邦夫・岡村 正博・高崎 敏和  
長谷川敏嗣・伊庭 照実・深田 充夫・伊庭 靖二  
吉居 寛子・井上 圭三
- ・工芸 11名 11点  
(染織) 三原サダ子  
(漆工芸) 廣田 千恵・藤井 收・大町 憲治  
(陶芸) 谷野 明夫・神崎 継春・小松 純  
田中 哲也・石山 哲也・北本 裕二  
宮本ルリ子
- ・書 13名 13点  
中西 長安・西川 桂邨・神田 浩山・小谷 抱葉  
志田 好雨・貞永 大樹・松沢 麻美・藤居 孝弘  
黒山 清竹・押谷 呉壁・藤田 恭敏・本城 研石  
藤永 杏峰
- ・写真 7名 14点  
村田のぶお・吉村仙二郎・澤野 二郎・笹池 修  
北村 義行・西岡 千春・東山 昌弘

各会場の開催期間と来場者は、次のとおりである。

- ・ビバシティ彦根ビバシティホール  
平成21年10月24日(土)  
～11月5日(木) (13日間) 742人
- ・しが県民芸術創造館(旧草津文化芸術会館)  
平成21年11月19日(木)  
～11月29日(火) (10日間) 443人

イ. 芸術奨励賞受賞者による

「第12回リサイタルの夕べ」の開催 186万円（**180**万円）

当財団の平成20年度の音楽部門の芸術奨励賞音楽部門受賞者たちに舞台発表の場を提供するとともに、日ごろの演奏活動の成果を紹介するための「第12回リサイタルの夕べ」を滋賀県はじめ県内の文化、芸術関係団体、報道各社などの後援と榊平和堂の協賛を得て、平成21年9月12日（土）ひこね市文化プラザ、9月13日（日）びわ湖ホール（大津市）での2会場で開催。入場希望者1,032名のうちから抽選で564人の方にご来場いただき、多くの方々からご好評をいただいた。

なお、演奏会は、平成21年度滋賀県芸術文化祭参加事業の承認を受け開催した。

今回の出演者は、次のとおりである。

奥村 夏海（マリンバ）  
松永 桃子（クラリネット）  
桂田菜保子（ファゴット）  
栗原 未和（ソプラノ）

各会場の入場者数は、次のとおりである。

- ・ひこね市文化プラザ エコーホール 284人
- ・滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール 280人

③ 文化・芸術活動等への助成 165万円（**190**万円）

ア. 「湖国を描く絵画展」への協賛助成 55万円（**60**万円）

平成21年10月2日（金）から12月6日（日）まで県内4ヵ所で巡回展示された「第14回湖国を描く絵画展」（滋賀県文化振興事業団主催）に協賛し、55万円（協賛金30万円及びビバシティ彦根会場使用料等25万円）を助成した。また、優秀作品には平和堂財団賞を贈り表彰した。

平和堂財団賞の作品と受賞者は、次のとおりである。

「桂」〈日本画〉 岡村 康臣（彦根市）

イ．文化、芸術事業等への助成 110万円（**130**万円）

i 「わくわくドキドキ劇場探検ツアー」への助成 **30**万円

平成21年8月23日（土）、24日（日）に滋賀県立びわ湖ホール（大津市）で開催された「わくわくドキドキ劇場探検ツアー」（びわ湖ホール主催）に協賛し、30万円を助成した。

ii．びわ湖ホール声楽アンサンブルによる  
「学校巡回公演」への助成 **50**万円

平成13年度よりびわ湖ホール声楽アンサンブルが、県内の小学校に出向き、講堂や体育館を会場に、声楽家の生演奏を間近で聴く機会を提供し子どもたちが音楽の楽しさや素晴らしさを味わい、情緒あふれる心豊かな人間育成を図ることを目的に実施されている学校巡回公演（びわ湖ホール主催）に協賛し、50万円を助成した。

iii．KEIBUN「びわ湖音楽の春GIFT2009」  
への助成 **10**万円

滋賀県の文化と経済の振興を願って活動しているしがぎん経済文化センター25周年記念事業として、平成21年4月4日（土）から6日（月）までびわ湖ホールで開催の「びわ湖音楽の春GIFT2009」に50万円を協賛助成した。

iv．「青少年シンフォニーオーケストラ」公演  
への助成 **20**万円

子どもたちの音楽育成のため活動している栗東音楽振興会が、平成21年4月17日（金）栗東文化芸術会館さきらでドイツ・マンハイム市立音楽院附属青少年シンフォニーオーケストラとさきらジュニアオーケストラ・アカデミーが共演し開催の「青少年シンフォニーオーケストラ」公演に20万円を協賛助成した。

v．「彦根市美術展覧会」への後援

平成21年9月17日（木）から9月22日（火）までひこね市文化プラザで開催された「第58回彦根市美術展覧会」（彦根市・市教育委員会、彦根市文化体育振興事業団主催）に後援し、優秀作品には平和堂財団賞を贈り表彰した。

平和堂財団賞の作品と受賞者は、次のとおりである。

「きゃべつ畑」〈日本画〉 松本 喜美（彦根市）

vi. 「観峰館ひなまつり作品公募展」への後援

県下の幅広い層から雛祭りにまつわる造形作品を公募し伝統行事に親しみ、地域行事に参画する機会を提供することを目的に、平成22年3月2日（火）から3月31日（水）まで観峰館（東近江市）で開催された「観峰館ひなまつり作品公募展」（財団法人日本習字教育財団主催）に後援し、優秀作品には平和堂財団賞を贈り表彰した。

平和堂財団賞の作品と受賞者は、次のとおりである。

子どもの部 習字 水島 花恋（東近江市・小4）  
田中 稜（近江八幡市・小5）

④ 20周年記念事業 1,315万円（**1,330**万円）

ア. 「いきいきすくすく淡海っ子活動」への活動助成

351万円（**350**万円）

自然や文化とのふれあいを通して、心豊かで元気な子どもたちの育成を図ることを目的に日ごろ各地域で子どもたちの育成活動を行っている人たちや団体・グループが、平成21年度内に本県内で実施の諸活動や事業に対し、活動資金の助成を公募。県内各地の49団体等からの申請があり、平成21年11月25日に助成選考委員会を開催し、助成対象20団体を選考、総額286万円の助成金を贈りその活動を支援した。

なお、当事業は滋賀県文化振興事業団、報道各社の後援と㈱平和堂の協賛を得て実施した。

助成対象20団体および助成事業名、交付額は、次のとおりである。

(単位:円)

団体名	活動地域	事業名	交付額
ワークショップ音景色	高島市	音のワークショップ くつきの森の音景色	51,000
どろんこの会	米原市	どろんこ塾	131,000
スペース WILL	竜王町	伝統文化子ども体験塾	95,000
叔母Q五郎～叔母川研究こどもエコクラブ	彦根市	叔母川・琵琶湖の自然のすばらしさを見つけ、伝えよう	70,000
TANAKAMI こども環境クラブ	大津市		172,000
はーと貴生川スポーツクラブ	甲賀市	陸上競技	195,000
NPO 法人アザックとよさと	豊郷町	体力増強のための体育活動および文化を通しての交流	165,000
瀬田学区社会福祉協議会児童福祉部会	大津市	親子ふれあい風あげ大会	84,000
紙芝居	安土町	紙芝居	25,000
水のかげ橋 JAPAN エコクラブ推進会議	日野町	子どもが調べる琵琶湖と里山の水環境	250,000
さざなみスポーツクラブ	野洲市	さざなみまつり	133,000
大宝西ファイヤーズスポーツ少年団	栗東市	自然体験活動「夏の合宿」	25,000
高島少年少女合唱団	高島市	スプリングコンサート	6,000
南部地区まちづくり協議会	東近江市	伝統文化子ども教室	91,000
野洲キッズスポーツ少年団	野洲市	スポーツ少年団活動並びに緑の少年団事業	202,000
ひこね児童図書研究グループ	彦根市	創立30周年記念事業	69,000
しが文化芸術学習支援センター運営委員会	大津市	「美しいもの、本物に触れて、輝いて」子ども文化芸術体験プログラム支援ネットワーク	500,000
八幡地域青年会	近江八幡市	学び舎八青会	41,000
つくしんぼ	甲賀市	朗読ボランティア「つくしんぼ」	57,000
NPO 湖西生涯学習まちづくり研究会どろんこ	高島市	トライアングル活動	500,000

イ. 20周年記念「新進芸術家美術展」の開催

別項参照

ウ. 20周年記念「スペシャル・ガラ・コンサート」の開催

883万円（700万円）

当財団がこれまでに贈呈した音楽部門の芸術奨励賞受賞者たちが一堂に集い日頃の演奏活動の成果を発表する機会を提供するとともに、本人たちはもとより、県民の文化活動に対する意欲向上を図るためのコンサートを滋賀県はじめ県内の文化、芸術関係団体、報道各社などの後援と榊平和堂の協賛を得て平成21年11月8日（日）びわ湖ホール大ホールで開催。入場希望者3,408名のうちから抽選で1,560人を招待、多くの方々からご好評をいただいた。

なお、今回の演奏会は、平成21年度滋賀県芸術文化祭参加事業の承認を得て開催した。

今回の出演者52名は、次のとおりである。

・平和堂財団芸術奨励賞受賞者（31名）

林 育子（ソプラノ）	・柴田真由美（フルート）
武田 優美（ピアノ）	・渡邊 文子（ソプラノ）
麻植美弥子（ 箏 ）	・萩原 吉樹（ピアノ）
宮本 妥子（打楽器）	・村上 奈美（フルート）
北川 恵美（ピアノ）	・武田 旺山（尺八）
中路 友恵（打楽器）	・陣内亜紀子（サクソ）
川嶋 美紀（ピアノ）	・山本 修也（ 箏 ）
西村裕美子（ピアノ）	・樋口 崇（クラリネット）
高木真雅恵（打楽器）	・山本 啓代（ 箏 ）
中川 彩（フルート）	・中井 知子（ピアノ）
上田 明美（ピアノ）	・若林かをり（フルート）
山本 久代（ソプラノ）	・西村 静香（ピアノ）
塩見 亮（ピアノ）	・藤原未佳子（ソプラノ）
栗原 未和（ソプラノ）	・奥村 夏海（マリンバ）
松永 桃子（クラリネット）	

・海外留学助成受賞者

田嶋 茂代（ソプラノ） ・吉岡 由美（フルート）

・ゲスト21名

エ. ホームページの開設

81万円（80万円）

当財団設立20周年を機に平成21年7月にホームページの開設を行った。